

交換留学定期レポート（1月）

L213016 金崎琴乃

現地時間 12 月 14 日にカナダを発ち、日本時間 12 月 16 日に帰国しました。今回のレポートでは期末試験や帰国前の 1 ヶ月の過ごし方について書こうと思います・

秋学期の授業は 12 月 4 日に全て終了し、12 月 6 日から 19 日の間で試験が行われました。私が取っていた授業はグループプレゼンが 1 つ、エッセイが 2 つ、オンラインテストが 1 つ、対面のテストが 2 つありました。オンラインテストでは不正防止のために LockDown Browser が使われました。対面のテストは体育館での受験で、他の授業の人たちと同じ会場で 3 時間のテストでした。最初の 1 時間を過ぎれば終わった人から退出可能でしたが、私はどちらのテストも最後まで解いていました。テストの内容は科目ごとに異なり、選択肢のものと記述式のものがありました。授業内容の理解に加えて、正しく解釈し自分の言葉で説明する力が問われたため、私にとっては記述式が非常に難しく感じました。授業期間中に提出していたエッセイの課題がテスト提出後に



返却され、6~7 割と自分なりには悪くない結果でしたが、他の生徒達と比べるとやはりかなり劣る成績となりました。今学期、講義型の授業を主に受講していたのですが、資料はあくまで参考で授業中、如何に教授の口頭説明や他の生徒の質問などを聞いてノートを取っているのが期末試験のカギになったのだとテスト後に実感しました。また、先日秋学期の成績が公開されており、7~8 割という結果でした。大満足とまでは行きませんが、出せる力は出し切ったという印象です。11 月は期末前と言うことで図書館は毎日夜まで多くの学生が勉強していて、1 日だけでしたが深夜まで開館している日もありました。テスト前の図書館の雰囲気がとても素敵だと感じながら私も勉強していました。これまでの大学の期末がほとんどレポートであった私にとってテスト勉強のやり方を思い出しながらの期間でしたが、海外の大学での貴重な学生としての 1 学期間はとてもやりがいのある経験でした。

11 月になると大学や街中は少しずつクリスマスムードになっていきました。ダウンタウンの方では毎週土曜日の夜に小規模ではありますが、クリスマスマーケットが開かれました。大学でも学生団体主催でマーケットが開かれ、ハンドメイドの作品やクリスマスフードが並んでいました。そのような場所で私は帰国に向けて少しずつ買い物をしていました。クリスマスっぽいオブジェを買ったり、ハンドメイドの石鹸やキャンドルを毎回買い集めたりしていました。11 月は期末試験に向けての勉強時間も取りましたが、ノースベイやカナダでしかできない経験を楽しもうと思い、友達と遊んだり街中



を歩いたり、ニピッシング湖を見に行ったりもしました。また、ホッケー・バスケット・バレーなどのスポーツ観戦にも沢山行きました。

試験の日程は履修登録などを管理しているオフィスによって設定されました。私が受けた2つの対面試験は12月6日と12日で他のエッセイなどはそれ以前に終わっていました。そのため、7～10日にかけてオタワとトロントへ最後の旅行に行きました。10月に行ったトロントがとても楽しくて、正直オタワに行くかとても迷っていたのですが、せっかくならと思いオタワを訪れ、それから以前買いそびれたもの達やクリスマスマーケットのために1泊だけトロントにも行きました。結果的に、トロントよりもオタワの方が好きになりました。トロントが東京のような何でもある大きな街である一方で、オタワはトロントよりは穏やかで、国会議事堂など歴史的建造物が壮大で美しく、歩くだけでわくわくしたり感動したりするような場所でした。オタワには2泊したのですが、クリスマスマーケットに行ったり、買い物をしたり、機会があればと思っていた NHL (Ottawa Senators) の試合を見に行ったりしました。またいつか絶対に来たいと思うような綺麗な街でした。トロントでは一番大きな Distillery District のクリスマスマーケットに行きました。沢山のクリスマスフードとオーナメントショップがありましたが、人が多くてゆっくり買い物はできませんでした。ですが、カナダのクリスマスを味わえた気がしてとても良い思い出になりました。



12日の試験を終えて、2日以内に寮を出なければならなかったため13日に友達に会ったり、お世話になった留学生担当の方達に挨拶をしたりして14日に寮を出ました。帰りは雪による遅延を考慮してノースベイから飛行機でトロントまで行き、バンクーバーの空港で1泊して韓国経由で福岡へ帰国しました。調べたところ、トロントも含めカナダの空港は比較的安全で空港泊でも問題なさそうだったため、移動時間と宿泊費削減のために空港泊を選びました。バンクーバーの空港は夜でもファストフード店が開いていて空港泊をする人たちも数十人いたため、安心しました。空港でも少しお土産を買ってしまいました。



約 4 ヶ月の交換留学を終えて、正直なところ語学力の成長は感じていません。自分から話しかけに行く機会が少なく、会話をしても聞くだけになっていたことが原因だと考えています。ですが、日本から遠く離れたカナダで生活したことは私にとって貴重であり、大きな経験で、自分自身の物事に対する考え方や人との関わり方など改めて学ぶことが沢山ありました。資金面や語学面で渡航前にもっと準備できたことはありましたが、いざ生活してみれば何とかなるもので、大学生のうち海外で学生として過ごすことが出来て本当に良かったと思っています。この交換留学で学んだことを心に留め、語学力に対するモチベーションを落とさず、これからの大学での学びや卒業後の進路に生かしていけるように留学期間を思い出しながら生活していきたいと思います。

